

1 業務内容について

3月までの3か月間、大船渡市の税務課で勤務します。前任に引き続いて市県民税申告のための申告書の封入作業と給与支払報告書の整理を主な業務内容としています。

今の時期は税務課にとって最も忙しく、1月も半ばからは夜8時頃まで残業するようになり、週末も土曜日は出勤するようになりました。また、2月から始まる確定申告に向けて研修も受け、準備を進めています。最近では申告に関する電話での問い合わせも多くきています。被災された方々の多くが申告すると考えられる雑損控除は、去年までの申告では経験していない内容のものであり難しいです。自分もしっかり準備をして、申告に備えていきたいです。

2 市街地の様子について

大船渡市に派遣された2日目に被害を受けた場所を案内していただきました。高さが7～8メートルはある大きな堤防が津波によって破壊されている様子を見たときは、一瞬言葉を失いました。被害を受けた現場を目にして、改めて震災の大きさを認識しました。





一方で、私がお世話になっているホテルの周りでは、道路の整備や信号機の設置といった作業が始まっており、確実に復興は進んでいます。

3 生活について

1月の大船渡市は雪が降る日も多かったです。沿岸部ということもあって積もることはほとんどなく、舞う程度でした。

地震はまだ時折あり、震度3ぐらいだとかなり揺れを感じます。

ホテルでは、夕食は弁当の外注での対応となっており、厨房と食堂の完全復帰の目途はまだ立っていないということです。ただ、食事や買い物など、普段の生活を送る上で不便と感ずることは、ほとんどない状況です。